

提案の主な修正箇所

1 序章（本提案の趣旨）の作成

- ① 本提案では、京都市の中心部に位置する広域的に集客する地域を都心部地域と位置付けている。
- ② 都心部地域の販売額が平成19年から24年で約3割減少している。
- ③ 都心部地域の販売減少額が京都市の減少額に占める割合が大きいなど、京都市の活性化の中でも大きな位置を占める。
- ④ 活性化の提案が他の商店街、地域の取組にとっても参考となり、この提案を通じて京都市全体の活性化を図っていく。

2 統計データを最新に更新（P5～ 商業環境分析）

- ・ 平成24年経済センサスデータ
- ・ 百貨店売り上げデータ
- ・ 公示地価（平成26年）
- ・ 平成24年経済センサス結果の検討（都心部地域の小売業販売額減少の背景として「全国的な需要縮小」や「ネット販売シェアの拡大等」を記載）

3 IV 先進事例の紹介を追加

4 V 分析結果の総括を追加

5 VI 京まちなか(京都まちなかエリア)の活性化に向けた提案への追加

- ① 「(2) 都心部の課題」に「全国的な需要縮小やネット販売シェアの拡大等への適応」を追加
- ② これまでの会議での議論を踏まえた追加
資料2-2参照
- ③ にぎわいづくりの観点からの具体案を追加
(P144 ⑥金融機関のスペース活用, ⑦来街者が気軽に楽しめるパフォーマンスの場づくり)
- ④ 京都市の取組等を踏まえた追加
 - 空き家対策に関する記載を追加
(P141 ③京都市の空き家対策との連携)
 - エコ・コンパクトシティの取組（駅周辺における都市機能の集積の検討）を記載
(P142 ④“回遊性を高める”機能を強化する ◆取組の方向性 ○四つの拠点の機能強化)
 - 駅地下活性化の視点を記載
(P142 ④“回遊性を高める”機能を強化する ◆取組の方向性 ○四つの拠点の機能強化〔河原町御池・烏丸御池・四条烏丸〕駅地下の拠点施設（コトチカ 四条・御池やゼスト御池）と周辺施設との回遊性向上)

- 安心・安全な回遊の確保（帰宅困難者対策）の趣旨を記載
(P143 ④“回遊性を高める”機能を強化する ◆取組の方向性 ○安心・安全な回遊の確保, P144 ⑤来街者の安全確保に向けた機能強化のための制度との連携)
- 細街路対策に関する記載等を追加
(P143 ④“回遊性を高める”機能を強化する ◆取組の方向性 ○通りの個性の強化・ブランド化, P143 ④細街路対策による通りの個性の保全・継承)

6 3. 実現化に向けた取組

C モデルエリアから都心部地域, そして京都全域へ
都心部での活性化から市内全域の活性化につなげていく旨の記載追加